

松戸市ふるさと納税一括代行事業委託公募型プロポーザル審査基準及び配点表

審査項目	評価基準	配点
(1) 業務実績について	・類似業務について、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県内での業務実績があるか。(受託自治体数)	10点
(2) 業務体制及び業務計画について	・業務計画が整備されており、契約締結日から確実な履行開始を見込めるようなスケジュールを提示できているか。 ・年末・年始、ゴールデンウィークなどの時期なども含め、年間を通じて記念品提供事業者からの相談に応じられる体制が整えられているか。 ・上記を履行できる職員配置がなされているか。(業務責任者、担当者等の業務分担は適切か)	25点
(3) リスク対応について	・個人情報(寄附者情報及び収納情報等)の漏えいを防止するための対策が講じられており、それが有効性のあるものとなっているか。 ・システムダウン等の不測の事態が生じた場合でも、迅速及び臨機応変に対応することが可能か。	10点
(4) 本市ふるさと納税事業コンサルティングについて	・記念品の探しやすさ(検索方法)や、ポータルサイトの有効な活用方法など、より多くの寄附につなげるためのコンサルティングを行い、市に対して改善提案することができるか。また、その提案の具体性、妥当性、実現可能性に問題はないか。	15点
(5) 記念品の発掘等について	・本市及び記念品提供事業者等との連携を密にし、本市の魅力や地域性を踏まえた記念品の企画・発掘を行うことができるか。	25点
(6) 寄附者からの問い合わせ対応等について	・控除額の算定方法や記念品等の品質の保持、配送状況など、寄附者等からの多様な問合せ及びクレームに対し、柔軟且つ迅速に対応することができるか。また、対応マニュアル等の整備はされているか。	15点
(7) 寄附者への関係書類の送付について	・お礼状、受領証明書、希望者に対するワンストップ特例制度に基づく申請書の発送に対応する業務を概ね寄附があつてから半月以内に送付できるか。	5点
(8) ふるさと納税事業に関するPR	・本市の地域性や強みを活かしたふるさと納税事業に関するプロモーションを効果的に実施することが可能であり、本市の魅力を十分に発信できるものになっているか。	15点
(9) その他自社の優位性について	・他のふるさと納税一括代行事業者に比べ、自社が本業務を請け負う優位性(強み)は何か。	20点
(10) 業務に対する費用について	・企画提案内容に見合った適切な見積金額となっているか。(契約期間内の寄附総額を5千万円と想定した場合の委託総額で積算すること。)	10点
計		150点